

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年2月19日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年2月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【工具センターのトルクレンチ定期校正における精度の逸脱について】 工具センター貸出工具のうち、トルクレンチの定期校正を行った結果、5品目について精度の逸脱を確認。 精度を逸脱したトルクレンチを借用した協力企業へ確認したところ、検査では使用していないため問題なしを確認。 精度を逸脱したトルクレンチについては、調整を実施し再使用予定。	GⅢ	2月13日